

# 令和3年度の決算数値がまとまりました

## 健康保険組合全体の財政状況

健保連が取りまとめた「令和4年度健康保険組合の予算早期集計結果（概要）」によると、令和4年度の健保組合全体の経常収支差引額は2、770億円赤字見込みとなり、前年度予算からは2、259億円赤字幅が減少しました。

これは、高齢者等拠出金が令和2年度の新型コロナウイルス感染症拡大による高齢者医療費減少の影響で2、080億円減少したこと、また足元の標準報酬が前年度比では伸びて保険料収入が2、628億円の増加と回復基調にあるためです。

しかし高齢者等拠出金は再び急増が見込まれ、標準報酬も感染拡大前の令和元年度決算との比較では月額、賞与額ともに下回っており、健康保険組合にとって厳しい財政状況は依然として続いています。

平均保険料率（3月1日現在）は前年度比0.03ポイント増の9.26%、収支均衡に必要な財源を賄うための実質保険料率は0.20ポイント減の9.85%でした。

感染拡大前の令和元年度決算との比較では、平均保険料率は0.04ポイント増、実質保険料率は0.93ポイント増でした。被保険者1人当たり額を見ると、保険料負担は498、366円で前年度比12、305円増加（2.5%）でした。

平均介護保険料率は1.78%となり、前年度比0.02ポイント増加しました。

被保険者1人当たり額を見ると、保険料負担は114、470円で2、113円増加（1.9%）しました。

## 当健保組合の決算の内容

### 決算にあたっての基礎数値

#### 【一般勘定】

◇全事業所の年間平均被保険者数…4、760名

（男2、643名、女2、117名）

※令和3年度予算では4、684名

◇平均標準報酬月額…306、248円

（男339、606円、女262、676円）

※令和3年度予算では311、462円

◇総標準賞与額…2、129、771千円

※令和3年度予算では2、336、263千円

◇前期高齢者医療費の対象者（年間平均）…48名

◇令和4年3月末の被保険者数…4、805名、被扶養者数…1、262名（扶養率0.26）

#### 【介護勘定】

◇第2号被保険者たる被保険者数（40歳以上65歳未満）…年平均942名

※令和3年度予算では年平均948名

◇平均標準報酬月額…420、272円

※令和3年度予算では419、590円

◇総標準賞与額…426、447千円

※令和3年度予算では533、760千円

### 一般勘定

#### 収入

◇一般勘定の収入総額は、3、021、749千円で、前年度比526、552千円の増収、予算額の100.0%、被保険者1人当たりでは634、821円でした。

◇この内訳ですが、健康保険収入は1、785、567千円で予算額の99.2%、1人当たり375、119円となりました。

◇調整保険料収入は26、987千円で予算額の99.2%、1人当たり5、670円、前年度繰越金は1、185、472千円、1人当たり249、049円となりました。

◇国庫補助金収入は5、013千円で1人当たり1、053円、財政調整事業交付金は16、941千円で1人当たり3、559円、雑収入は1、769千円で1人当たり372円となっています。

#### 支出

◇支出総額は1、659、593千円で、前年度比366、950千円の増加、予算額の54.9%、1人当たり348、654円（対前年度比30、739円の増加）でした。

◇科目の内訳は、事務費は40、670千円で予算額の84.9%、所要財源率千分の2.12、1人当たり8、544円でした。

◇保険給付費は790、906千円で、予算額の86.8%、所要財源率千分の41.05、1人当たり166、157円でした。このうち法定給付費は776、132千円で、1人当たり163、053円、付加給付費は14、774千円で、1人当たりでは3、104円でした。

◇拠出金は728、182千円で、所要財源率千分の37.80、1人当たり152、979円となり、その内訳は前期高齢者納付金289、310千円、後期高齢者支援金438、860千円、病床転換支援金1千円、退職者給付拠出金11千円でした。

◇保健事業費は71、727千円で、予算額の72.8%、所要財源率千分の3.73、1人当たり15、069円でした。

◇財政調整事業拠出金は26、987千円、1人当たり5、670円、その他の支出は1、121千円となりました。

# 決算のお知らせ

みなさんの医療費等にあてられた保険給付費の1人あたり額は、前年度より7,672円増加しました。新型コロナウイルスへの感染を懸念した、受診控えの反動であるかと考えられます。受診を控えた結果、病状がひそかに進行していることも懸念されます。心身の不調があれば、放置しないで早めに対応しましょう。



## 令和3年度 収入支出決算概要表

### 一般勘定

#### ●収入

科目	金額 (単位:千円)	科目の説明
健康保険収入	1,785,567	健保組合運営の財源として被保険者と事業主から納入していただいた金額
調整保険料収入	26,987	健保組合間の財政面における相互扶助のための別枠保険料
繰越金	1,185,472	前年度からの繰越金
繰入金	0	当年度に別途積立金等を取り崩した金額
国庫補助金収入	5,013	保険給付費等への国からの補助金
財政調整事業交付金	16,941	高額医療費を補助するための健保連からの交付金
雑収入・他	1,769	受取利息や拠出金の精算金等
合計	3,021,749	

#### ●支出

科目	金額 (単位:千円)	科目の説明
事務費	40,670	健康保険組合を運営するための経費
保険給付費	790,906	医療費と各種給付金(国が定めた法定給付と健保独自の付加給付)
拠出金	728,182	高齢者医療制度を支えるために健保から国へ拠出した金額
保健事業費	71,727	保健指導宣伝(社会保険ガイド、健保だより、電話健康相談他)、疾病予防(人間ドック他)等に使用した金額
財政調整事業拠出金	26,987	健保組合間の財政面における相互扶助のために健保連へ拠出した金額
その他の支出	1,121	健康保険組合連合会年会費等
合計	1,659,593	

### 介護勘定

#### ●収入

科目	金額 (単位:千円)	科目の説明
介護保険収入	91,304	介護保険の財源として被保険者と事業主から納入していただいた金額
繰越金	4,986	前年度からの繰越金
繰入金	0	準備金からの繰入
雑収入	0	受取利息等
合計	96,290	

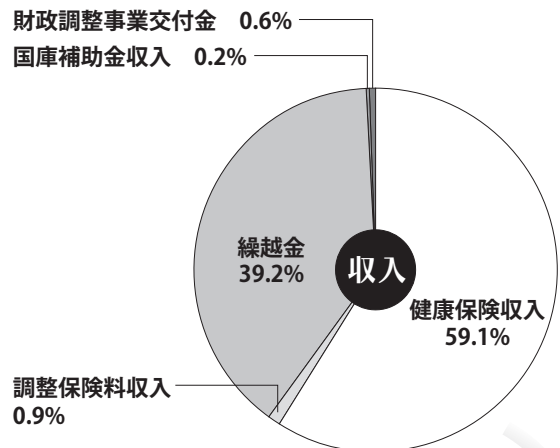
#### ●支出

科目	金額 (単位:千円)	科目の説明
介護納付金	95,734	介護保険財政をまかなうために国へ納付した金額
介護保険料還付金	0	還付した介護保険料金額
合計	95,734	

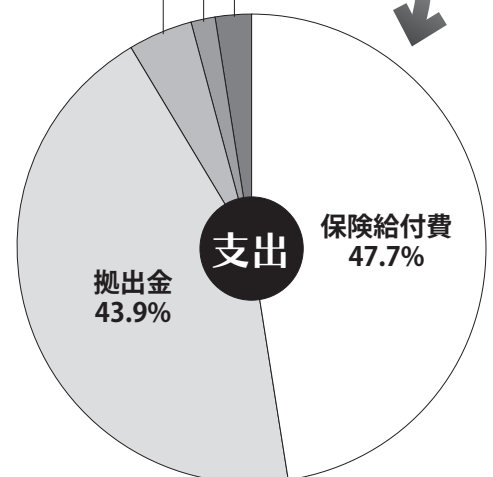
### 介護勘定

この結果、一般勘定は収入合計3,021,749千円、支出合計1,659,593千円、差引1,362,156千円となり、法定給付費等に要する保険料率は千分の78・08、実質保険料率は千分の84・63となりました。  
 \* 残金1,362,156千円全額を次年度に繰越して、令和3年度の事業を終了しました。  
 \* 残金556千円全額を次年度に繰越して、令和3年度の事業を終了しました。

### 収入の割合(一般勘定)



事務費 2.5%  
 財政調整事業拠出金 1.6%  
 保健事業費 4.3%



こう使われました